

復活した「真光寺川まつりー2011」

山口拓郎

7月23(土)10時、「真光寺川まつりー2011」の開会を晴れ晴れした気持ちで宣言しました。第9回になりますが今回ほど気をもんだことはありませんでした。ひとつには開催決定に手間取ったことです。昨年はコイの大量死、水質の悪化などあり中止に追い込まれました。今年は昨年の轍を踏まないよう水質の見極めに慎重を期しました。幸い水質は良い状態に保たれましたが開催を決定したのはぎりぎりの6月30日でした。そのためPR不足はいなめませんでした。いまひとつは台風6号の襲来です。集中豪雨を伴いながらノロノロと関東地方に接近してきました。辛くも2日前に南方海上に去り、当日は絶好の「おまつり日和」に恵まれました。あれやこれやでようやく開会に漕ぎ着けることができ感慨もひとしおでした。

【5月】

6日(金) 里親通信印刷・一木会

14時から鶴川支所で発行業務。山本、黒田、桜井、生江、野田さん。18時から魚民で一木会。山本、黒田、桜井、生江さん。真光寺川の水質改善につき「市長への手紙」を出すことを決めその文案の検討に入る。

8日(日) 清掃作業

真夏日、水銀柱がぐんぐん上がる。19名参加。21袋のゴミ拾得。鈴木保育園長もデッキブラシを持参し川底の石に付着したヘドロを取り除く。魚群はあまり見えない。いちよう会館で反省会。「市長への手紙」の文案を検討する。

15日(日)「市長への手紙」投函

「市長あて手紙」を投函する。参考まで吉原都議、いわ瀬、らん丈、市川市議へも送付する。

16日(月) 和光鶴小・池田先生来訪

4年生の真光寺川研究の協力を依頼される。

17日(火) 和光鶴小・4年生・体験学習

9時、下堰親水で体験学習。児童25名、父兄7名参加。6班に分かれて魚捕り夢中になる。残念ながら収穫は少なかった。

18日(水) 吉原都議より連絡

「市長への手紙」につき連絡。26日、都議立会いのもと環境資源部との打合わせを行って下さる由。

19日(木) 水サンプル採集

快晴。5時に家をでる。朝の空気が爽やかである。水も澄んでいた。5カ所で採集し8時前に帰宅。9時に松前さんにお渡しする。

26日(木) 環境資源部との打合せ

9時半から吉原都議立会いのもと「市長への手紙」につき打合せ。部長以下数名出席2時間合議熱心に討議する。いわ瀬市議も駆けつけて下さる。終了後、急速、下堰親水に移動し南東建関川課長等と打合せする。

【6月】

9日(木) 里親通信印刷・一木会

2時に集まり作業。山本、黒田、桜井、野田、吉田、生江さん。夕方、魚民で一木会。「まつり」の実施の是非、「市長への手紙」につき打合せ

12日(日) 清掃作業

前日雨で懸念されたがさほど増水していない。参加者10名と少ない。能ヶ谷橋の下流の自転車を引き上げる。平成橋のあたりにアオダイショウ。魚群が多く見られる。ゴミ18袋回収する。

15日(水) 市議会傍聴

いわ瀬議員が「真光寺川の水質改善」を提起して下さるということで傍聴する。吉田、野田、田中さん同行。昼食休憩をはさみ約1時間熱心に討議された。

16日(木) 水サンプル採集

夜明けが早い、4時50分に家を出る。広袴公園で野田、大河原さんに会う。池の透視度は相変わらず低い。7時半に帰宅。

17日(金)「市長への手紙」の回答到着

市長名で公式回答、真光寺川の水質改善策につき行政と認識を共有できたことは評価される。協働への第一歩か。

22日(水) 麻生総合高校より連絡

例年、課外活動として実施しているが、今年も11月10日に25名参加したい旨連絡がある。

25日(土) 環境保全課より検査結果通知

「市長への手紙」にもとずき約束された下堰親水の水質検査結果が送付されてくる。期待以上に良好な数値で先ずは安堵する。

27日(月) 鶴三小・副校長より連絡

今年もエコフェスタで4年生が「ゴミ減量研究」を発表したい旨宇都宮副校長から連絡がある。

30日(木)「まつり」開催を決定

「まつり」開催の是非を決定するため、午後2時下堰親水に集合。「環境保全課の水質検査の結果」を参考に「川の中で水遊びができる水質基準」を満たしているかどうかをチェックし「開催」と決定する。ようやく懸案が解決しほっとする。

【7月】

7日(木) 里親通信印刷・一木会

2時から鶴川支所で印刷。山本、黒田、桜井、野田、生江さん。学校関係配布。鶴三小で宇都宮副校長にお目にかかる。エコフェスタでの発表は30名を予定している旨話がある。6時から魚民で一木会。山本、黒田、岩上、桜井、吉田、生江さん出席。主として「まつり」のスケジュールと役割分担につき打合せ。



10日(日) 清掃作業

真夏日、強烈な日差し。8名参加。魚群が多く目につく。26袋回収。終わっていちよう会館で反省会。鶴川一丁目にお住まいの水流さんに来て頂きお話を伺う。水流さんは水辺の環境対策につきコンサルタント会社を経営されている。貴重な意見を聞くことができた。

16日(土)「まつり」に金魚寄贈の電話

鶴川4丁目の太田さんから「まつり」に飼育している金魚を寄贈したい旨電話があった。

20日(水) 下堰親水草刈り中止

台風6号の接近で荒れ模様。3時から予定した「まつり」準備の草刈りは見合わせる。

22日(金)「まつり」準備

3時に下堰親水に集合する。山本、桜井、岩上、野田、笠井、田中、黒田さん参加。神蔵さんも魚捕りを手伝って下さる。周辺の草を刈り川底のヘドロをデッキブラシで磨く。1時間余りきれいになる。水族館用の魚はあまり捕れなかった。

23日(土)「真光寺川まつり」開催

台風6号は去り絶好の「まつり日和」先ずはほっとする。

7時: 全員集合、それぞれの分担の準備に目の舞うような忙しさ。心配した魚捕りは強力な助っ人宮川さんが駆けつけ下さり投網で捕獲。本部のテントも建てられ準備完了。

10時: 予定通りオープン。

○川遊び: 魚捕り、水鉄砲、笹舟流し。子供たちの顔が輝く。

○ミニ水族館: オイカワの婚姻色が美しい。

○工作: シュロの葉でのバツ作りが人気。

11時: 投網教室、熱心に汗を流す。

12時: アトラクション、和光学園・父兄の「鶴つ子座」による勇壮な和太鼓演奏。

12時30分: お待ちかねのめだかプレゼント。希望者へは金魚も。

14時: 終了、全員で後片づけ。さすがに疲労を覚えた。いちよう会館で遅い昼食、晴れ晴れした気分でお別れ!

28日(木) 水サンプル採集

雨模様。5時過ぎに家をでる。下堰親水で70cmのナマズが泳いでいた。広袴公園で野田さんに会う。透視度は相変わらず悪い。8時に帰宅しシャワーを浴びて一息つく。(この項おわり)